



神楽島

長崎市立式見小学校
校長 中尾 善藏

梅雨明け 夏本番！

九州北部は早くも梅雨明けし、夏本番を迎えました。1951年の統計開始以降、最も早い梅雨明け、また最も短い梅雨となりました。

また、今年の九州北部の梅雨の期間は、梅雨入りした6月11日～27日までのわずか17日間でした。

先週は、朝から強い日差しが照り付け、すでに厳しい暑さとなっています。全国的に気温が高く、長崎も猛暑の夏となるでしょう。記録的な早さの梅雨明けのあと、これから長い夏が始まります。さらに高温傾向は9月に入っても続き、残暑が厳しい見込みです。

学校では、児童の健康観察をしっかりと行い、体調管理に十分注意して、指導していきます。先週は、「熱中症警戒アラート」も発表され、式見小学校でも、文部科学省が作成している「学校における熱中症対策ガイドライン」に基づき、対応しています。特に、中休みや昼休みは、養護教諭が暑さ指数(WBGT)測定装置を活用し、暑さ指数による判断をしながら、休み時間の過ごし方や、体育の実施について校内放送で児童に知らせ、対策をよびかけています。

さらに高温傾向はこれからも続き、暑さも厳しくなってきます。日頃から健康観察をしっかりと行い、児童の体調管理に十分注意していきます。ご家庭でも、登校前の児童の様子を確認していただき、水筒やタオル等をしっかり持参しているかご確認していただき、送り出してほしいと思います。

台風4号が接近中です

7月3日(日) 18:25 現在の情報では、台風4号は東シナ海を北上し、4日(月)午後には、九州で風速15m以上の強風域に入る所があるようです。その後、5日(火)には九州にかなり接近し、上陸する恐れがあり、九州と四国では、5日(火)にかけて非常に激しい雨が降り、大雨となりそうです。

6月6日に配付した学校だより№.48でもお知らせしましたとおり、今後の台風の進路を確認しながら、台風接近に伴う対応を行っていきます。安心・安全メール、もしくは文書を本日中に配付をお知らせいたしますので、ご対応と家庭での児童へのご指導もお願いいたします。

表 3-1 暑さ指数(WBGT)に応じた注意事項等 (環境省¹⁷)

暑さ指数(WBGT)	湿球温度	乾球温度※3	注意すべき活動の目安	日常生活における注意事項※1	熱中症予防運動指針※2
31℃以上	27℃以上	35℃以上	すべての生活活動でおこる危険性	外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。	運動は原則中止 特別の場合以外は運動を中止する。特に子どもの場合は中止すべき。
28~31℃	24~27℃	31~35℃		外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。	厳重警戒(激しい運動は中止) 熱中症の危険性が高いので、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。10~20分おきに休憩を取り水分・塩分の補給を行う。暑さに弱い人※4は運動を軽減または中止
25~28℃	21~24℃	28~31℃	中等度以上の生活活動でおこる危険性	運動や激しい作業をする際は定期的に十分に休息を取り入れる。	警戒(積極的に休憩) 熱中症の危険度が増すので積極的に休憩を取り適宜、水分・塩分を補給する。激しい運動では30分おきくらいに休憩をとる
21~25℃	18~21℃	24~28℃	強い生活活動でおこる危険性	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。	注意(積極的に水分補給) 熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。

暑さ指数(WBGT)
測定装置